

記入例

就業機会の減少に関する申立書

私は、就業機会の減少に関する関係書類の提出が困難であることから、以下のとおり申立書を提出します。申立する事項について相違ありません。

(宛先) 大田区長

申請日を記入

(ポストに投函する日付)

令和2年 5月 20日

フリガナ

大田 伊助

記名押印又は署名

氏名 大田 一郎

印

生年月日 平成元年 5月 1日

電話番号 00-0000-0000

これまでの平均月額収入	円 ※1
申請月の収入	円
自己の責に帰すべき理由又は自己の都合によらない収入の減少の具体的内容	(具体的内容: コロナウィルスの影響で、雇用主から休業を命じられた等)
証拠書類の提出が困難な理由	(例として) ① コロナの影響で店舗閉鎖にて自宅待機となっている。 ② コロナ感染防止の為提出不可。 ③ 給与明細が発行してもらえない。

社会保険料等が天引きされる前の総支給額を記入。

※1 休業等以前の6か月間の平均を目安として算出して下さい。